

授業科目	* 英語文学 I				単位	2		
履 修	必修	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語)		ナンバリング	EN21209J		
開講年次	2	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP3-1			
担当教員	ブラウン馬本 鈴子							
授業概要	英語でかかれた文学の入門講座として、欧米人なら誰でも読んだことがある本を読んでいく過程で、文学作品の技法や背景を学習していく。まずは、イギリス人の子供なら大抵最初に手にする絵本である The Tale of Peter Rabbit を原文で読み、次に、英語学習者用に編集されたオックスフォードの graded readers 版で、探偵小説 Sherlock Holmes と、児童文学の傑作 Anne of Green Gables を読む。また折にふれて、原作と比較をしたり、映像資料を見たり、他の関連作家の作品を紹介したりする。*遠隔授業で実施							
学生が達成すべき行動目標	1. 授業で取り上げた英米文学作品をきっかけに、文学作品の魅力に触れることができる。 2. 講義を通して精読、速読を進める中で、英語力の向上ができる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	40	30	0	0	30	100	
知識・理解 (DP1-1)		20					20	
知識・理解 (DP1-2)		20	30				50	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						30	30	
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
授業で扱った文学作品を原著でも読めるようになる。				1. 授業で取り上げた英米文学作品をきっかけに、文学作品の魅力に触れることができる。 2. 講義を通して精読、速読を進める中で、英語力の向上ができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	授業オリエンテーション＋The Tale of Peter Rabbit 導入			説明・講義・小テスト		授業前に Google Classroom を確認しておくこと！ 該当部分の予習・復習		90

2	The Tale of Peter Rabbit 前半 読解確認・内容解説 雑誌より湖水地方を紹介する 作家の人生とナショナルトラストについて説明する	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
3	The Tale of Peter Rabbit 後半 読解確認・内容解説 ピーター家系図を見る 映像資料(冒頭)	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
4	映像資料(残り)+補足説明	映像資料視聴・感想提出	該当部分の予習・復習	90
5	Sherlock Holmes: The Speckled Band 読解確認・内容解説 作家の履歴を確認する	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
6	Sherlock Holmes: A Scandal in Bohemia 読解確認・内容解説	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
7	Sherlock Holmes: The Five Orange Pips 読解確認・内容解説	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
8	映像資料+補足説明	映像資料視聴・感想提出	該当部分の予習・復習	90
9	Anne of Green Gables 1-2 読解確認・内容解説 最初のシーンの原作を確認する care の用法	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
10	Anne of Green Gables 3-4 読解確認・内容解説 リンド夫人に対決するアンのセリフを原作で確認する	講義・小テスト・演習	該当部分の予習・復習	90
11	Anne of Green Gables 5-6 読解確認・内容解説 マシューをなくしたアンの心情を原作で確認する	講義・演習	該当部分の予習・復習	90
12	映像資料(前半)+補足説明 Anne of Green Gables 文学批評+補足説明 読み方・作家の履歴を確認する 最後のシーンの原作を確認する ロバート・ブラウニングの詩を読む	講義・映像資料視聴	該当部分の予習・復習	90
13	映像資料(後半)+補足説明	映像資料視聴・感想提出	該当部分の予習・復習	90
14	まとめ 第1週～第14週の復習・確認及び応用	質疑応答・レポート回収	今までの復習・アンケートに回答	90
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	予習復習をすること。			
テキスト	Oxford Bookworms Library 2: Sherlock Holmes Short Stories (OUP) ←購入必須 Oxford Bookworms Library 2: Anne of Green Gables (OUP) ←購入必須 The Tale of Peter Rabbit (Frederick Warne & Co. Ltd.) ←この本に限り、希望者にはプリントを配布するので、購入の有無は個人選択とする。一般の大手書店でも購入はできるが、ネット販売 (amazon.co.jp など) の方が良心的な価格設定である。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業中に適宜紹介する。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	教師の私自身も痛感することですが、教養ある欧米人と英米文学について話をする時に驚かされるのは、日本人と比べて圧倒的に多い読書経験です。英語が母国語でない日本人が原書で英米文学に挑もうとするのは勇氣ある挑戦ですが(もちろん良い側面も沢山あることを強調しておく)、膨大な時間がかかるので、その結果として欧米人の読書量には及びません。英語学科の学生には、翻訳版であれ、映画であれ、できるだけ沢山の文学作品に触れてもらいたいと願います。ちなみに授業で扱う本以外にも、英語学習者用に編集された graded readers 版は本大学に数多くありますので、是非図書館へ足を運んでみてください。前期後期とこの英語文学入門講座を受講した学生は、オックスフォード社の graded readers 版のステージ2, 3, 4を読んだことになるので、どのレベルが自分に適しているかを知ること、今後の読書選択に繋げてもらえたらと思います。			
達成度評価に関するコメント	* その他 30%は、ただ出席をすればもらえるわけではない。必ず予習(個人差はあるが1時間程度)をして授業に臨み、熱心な態度で授業に参加(Meet ではビデオオンにすること)したときのみ与えられる。 * レポート 30%は、第 14 回授業時間内に、Google Classroom の指示に従い提出すること。 * 小テスト 40%は、毎回の授業で Google Classroom に提出する和訳や感想などで評価する。和訳は、基本的には、シラバス上記記載の授業計画における翌週の内容を提出すること。			

